

谷川連峰：谷川岳雪山訓練（1）

- ◆日程 2022年12月10日（土）～11日（日）
 ◆メンバー L：SD、OT、KS、GT、KN

12月10日（土）曇り時々晴れ

自分にとって谷川岳は4度チャレンジして4度登れていない因縁の山だ。

肩の小屋で引き返したのが2度（ホワイトアウトと、暴風雨）、ロープウェイが停まって断念と台風来襲で前日断念がその中身だ。今度こそその思いと、大怪我後の久々の雪山とで、前夜はなかなか寝付けず、車2台で一路谷川岳ロープウェイへ向かう。

車中で夜明けを迎え、雲一つない快晴の中、関越道の車窓から見える名山達が朝日に輝いてキラキラしている。いかにも冬山・・・という空気の凛とした景色を見ながら、ロープウェイ乗り場に到着する。予想通り雪は少なく、ほぼ積雪がない状態だ。SDリーダーより、「今日登って、明日、雪訓」の良案が出され、皆、快諾。

9時40分位には天神平を出発してテント場を目指す。当初、雪の量と、雪訓練に訪れる他団体とのテント場争いの2点を懸念していたが、雪は40～50cm、他団体もチラホラ・・・で予定通りの場所に設営することができた。空身に近い状態で一路頂上へ。この日は日帰りの冬山ハイカー達がたくさんいて、天神尾根は結構混雑していた。

久々のアイゼン歩行でいまにも攣りそうになる足をかばいながら、肩の小屋へ。肩の小屋からの先の景色を初めて見たが、トマの耳まであんなに近かったとは・・・

5度目のチャレンジでようやく念願の頂上を踏むことができた。テント場に戻り、休息、明日の雪訓練に備える。

12月11日（日）曇り時々雪



天気予報から荒天が予想されたが予想に反して静かな朝。少し青空も見えるが山頂方面は雲が低く垂れていてこれからの悪化を予想させる雰囲気漂う。前日に登頂を果たしているのも、いつもよりゆっくりと起床し、テント場を撤収して雪訓へ。小雪舞う中、一通りのメニューをこなして無事に終了する。

念願の谷川岳登頂も果たし、久々の雪山にも行けてとても有意義かつ、楽しい山行になった。同行の皆様、ありがとうございました。（記：KN）

CT 1日目：ロープウェイ乗り場 9:00 - 天神平 9:40 - 幕営地 10:20 - 熊穴沢 11:20 - 肩の小屋 12:45 - トマの耳 13:00 - オキの耳 13:30 - 熊穴沢 15:00 - 幕営地 15:30

2日目：幕営地 8:40 - 雪訓 9:10～10:30 - 天神平 11:00 - ロープウェイ乗り場 11:20

